

ご自由に!

まちあるきマップ

西ノ島 赤ノ江

しゃくのえ

地図

ヨイサカ!
しゃくね巻き!

赤ノ江、ココです。

赤ノ江

文化まめちしき

ヨイサカ

子供が主役の盆行事

赤ノ江地区に伝わる子供たちが中心となって行われていた盆行事で、近年は少子化の影響で「ヨイサカ」は行われなくなってしまいました。「ヨイサカ」は竹や柳、縄を白い旗で飾ったものの名前でもあり、顔に白粉を塗ってその上に墨や絵の具で化粧や模様を施した子供たちが「ヨイサカ」を持って、「ヨイサー、ヨイサー」と地区内を練り歩きました。行事が終わると「ヨイサカ」は解体され、シャラ船の幡として使われていました。この行事の由来は不明ですが、天保時代の頃から行われるようになったともいわれています。



交通関係

町営バス

08514-6-0014

くにがレンタカー

08514-7-8088

原交通

08514-6-0056

隠岐観光

08514-6-0016

どうまえレンタカー

08514-6-1768

鏡谷タクシー

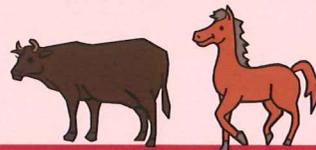
08514-7-8321

観光案内

西ノ島町観光協会

08514-7-8888

※レンタサイクルあります。



赤ノ江

文化まめちしき

しゃくね巻き

気軽に
食べられない?!

赤ノ江地区で昔から食べられている料理。赤ノ江地区は昔、生名(いきな)と赤根(しゃくね)という二つの集落に分かれており、その「赤根」発祥の料理であると考えられます。あるテレビ番組で「気軽に食べられない海苔巻き」として紹介されたことも。では、「しゃくね巻き」はいったいどんな海苔巻きかという点についてシンプル。海苔の上にご飯敷き詰め、醤油を塗って巻くだけです。特別なのは、しゃくね巻きに使用される「海苔」。冬場に島の磯場から手摘みで獲った「岩海苔」です。これが味の決め手であり、気軽に食べられない理由となっています。



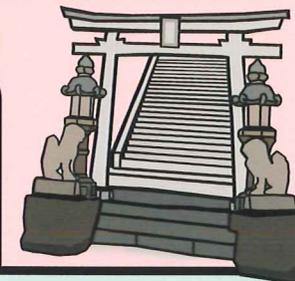
赤崎

後醍醐天皇脱出の地

赤ノ江から珍崎に向かって少し行ったところに、後醍醐天皇が船に乗って脱出されたとされる赤崎という場所があります。ここに伯耆国(今の鳥取県)の船が天皇をお待ち申し上げ、無事に名和港に御到着になったといわれています。

もり
茂理神社伝説

茂理神社の由緒をひもとけば、はるか1300年以上の昔、舒明天皇の時代にさかのぼります。里の南東にあたる山頂が光ること数十夜に及び、人々は不思議に思っていました。ある夜、衣冠を着けた翁が、ある人の夢枕に立ち「我こそは木を司る句匂通馳神(ククノチノカミ)である。この国を守るために降臨した。もしお前が主となって、わたしがもう一度光り輝く所へ宮を造り『茂理大明神』と崇めるならば末永く国家人民を守護しよう。」と告げました。このお告げに従って造られたのが茂理神社ですが、人々の往来する所にあり、場所があまりよろしくないというので山の上に遷したといわれています。



西ノ島町役場 地域振興課 TEL:08514-7-8777
企画・編集 地域おこし協力隊 2015.12

参照:隠岐西ノ島の今昔、運河のある町、西ノ島ふるさと館資料

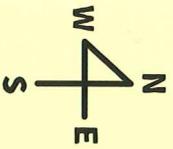


地図

西ノ島

赤ノ江

まちあるきマップ



赤ノ江の地名の由来は後醍醐天皇にあります。元弘の昔、隠岐に配流されていた後醍醐天皇は密かに同志の助けを得て脱出を決行。小向地区から小舟に乗って入り江を赤崎の鼻に向かって急いでおられた時、過つて笏（しやく）を海に落とされました。それからこの地を笏の江と呼ぶようになり、後に赤崎の「赤」を入れて「赤ノ江」と書くようになったと伝えられています。



浦郷方面
→

細い道沿いに住宅が並んでいます。細道の先は行き止まり。

栽培漁業と岩ガキ養殖

赤ノ江から珍崎方面へ少し行くとところには、マダイやトラフダイなどの栽培漁業を行っている。栽培漁業センターがあります。そこで生まれた稚魚たちは、海上のイカダで大きく育てます。また別のイカダで、島前の各地へ放流されます。また別のイカダではイワガキが養殖されています。実は西ノ島はイワガキ養殖発祥の地であり、隠岐のキレイな海で育ったイワガキは全国に出荷されています。

← 赤尾・鬼舞展望所、三度方面

茂理神社までの階段は170段！

階段入口に鳥居と狛犬

もり 茂理神社 御興庫

赤ノ江の住宅地の中に小高い山へと続く階段があります。その山の上にある茂理神社は、由緒を辿れば1300年以上にもなるとか。詳しくは裏面「まねてしよう！」

赤ノ江谷川

昔ながらの石垣や井戸も残る住宅地

お寺には町の天然記念物であるタブノキが立っています！

福萬寺 卍

銀杏の木

お墓まで続く登り階段。

昔は赤尾山福萬寺といわれ、現在も寺の入口上に「赤尾山」と書かれた木看板が掲げられています。秋には銀杏が美しく色づくお寺です。

バス停 (赤ノ江)

赤ノ江 公民館

生名川

赤ノ江 漁港



防波堤の先に小笠原灯台



恵比寿神社と金比羅神社。恵比寿様は漁業の神様。金比羅様は航海安全の神様。漁や釣りの前にはここで大漁と安全祈願!!

鳥居前は赤ノ江地区を一望できる隠れスポット!

青根神社 卍

お墓の手前にある鳥居が2つ並んだ小さな神社。

お墓

珍崎方面 ↓

珍崎に向かうと少し行くとところに後醍醐天皇が脱出されたと言われる「赤崎」という場所があります。詳しくは裏面へ!